

## 教育学習支援センター ニュースレター

Center for Academic Practice and Resource, News Letter

## 教育学習支援センターの活動

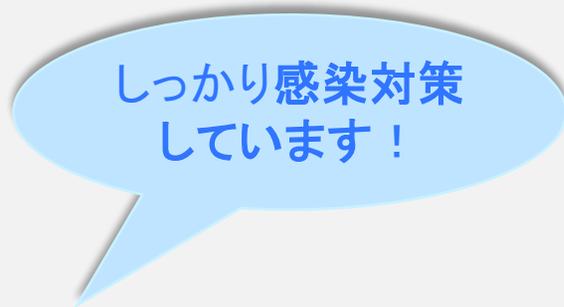
🗨️ コロナ禍ですが、「教育・学習相談に関する相談窓口」は開いています！  
学生スタッフが、オンライン、メール、対面で相談を受け付けています！！

第3ターム、第4ターム（後期）、教育学習支援センターでは、「教育・学習に関する相談窓口」を開設しています。

TFやQTAの資格を持った大学院生の学生スタッフが、様々なお悩みに親身に対応します。どこに相談したら良いかわからない相談も、適切な相談窓口をご紹介します、解決に導きます。

相談方法は、対面相談（学生プラザ1階窓口で平日10時～17時 ※12～13時と金曜午後を除く）、メールでの相談（[capr@hiroshima-u.ac.jp](mailto:capr@hiroshima-u.ac.jp)）、Zoomでのオンライン相談（メールでご予約ください）があります。お気軽にご相談ください。

【学生スタッフ：片山春菜】



学生スタッフが学生の立場から親身になって、気軽に相談ののってくれます。広大生の皆さんのお越しをお待ちしています。（上記画像）

## 学生スタッフのメンバー紹介

- 氏名：鈴木 浩輔（スズキ コウスケ）
- 所属：人間社会科学研究科・教育科学専攻・英語教育学領域
- 専門分野・研究領域：英語教育学, 応用言語学, 第二言語語用論

### ●なぜ広島大学を選びましたか？

私は他大学から広島大学の大学院に進学しました。広島大学を選択した主な理由は、英語教育を専門として教育学博士を取得できるからでした。研究者の道に進みたいと考えていたので、自分の関心にあった研究室を探していたところ、関心の分野が近い教員の方がいらっしゃったことが決め手となり、進学を決めました。また、英語教育学の分野で活躍する日本の研究者の比較的多くの方が広島大学で教育学博士を取得していたことも理由の一つです。その他、研究に力を入れている総合大学であるため、図書館が夜遅くまで開いていたり、他専攻含め院生の数も多かったりということも魅力でした。



## 学生スタッフによるオリジナル・コラム(連載)

### ≡ おすすめの本 『フランケンシュタイン』(光文社)

皆さんフランケンシュタインという言葉をよく耳にするとと思いますが、フランケンシュタインは怪物を作ってしまった博士の名前だということを知っていましたか？

Frankensteinは1818年のロマン主義時代の作品で、非日常的な怪奇や超自然を感じさせるものとなります。フランケンシュタイン博士は子供時代に見た、木に落ちた雷から自然科学に興味を得て、近代科学にのめり込んでいきました。その結果、倫理観を無視して死体から人造人間を作ってしまう、それが現代でもよく目にするあの怪物です。この怪物は、見た目はとても怖いですが実はとても優しく感受性豊かで人間的でした。しかし... (興味があればぜひ読んでみてください！)

物語が進むごとに不穏な空気を作り出していき、恐怖を掻き立てるような文体ももちろん凄いです。この本の凄さは現代でも通ずる普遍的なテーマにあります。それは科学と倫理の対立です。そしてこの本が現代でも読まれているのは、この普遍的なテーマが未だ解消されない不安があるからではないでしょうか。単純に怖さを楽しむのも良いですし、科学技術の発展による倫理観の揺らぎを考えるのも良いと思います。

【学生スタッフ：永野隆童】

## 「キャリアデザイン」を考えた結果、、、

もうすぐ一年が終わりますね。私の一年は忙しい就活に始まり、休む間もなく研究に努めていたので、着々と学生の時間が尽きていく寂しさや、来春からの不安が募りつつあります。

さて、先日私は縁あって「キャリアデザイン概論」という授業で話す機会をいただいたので、改めて自分のこれまでを振り返ったり、人生に対する考えを深めたりしました。やっぱり失敗は財産だと感じたので、寂しいとか不安とか言っていないで、とにかくやれることやろう、今年も必死で良かったと思いました。

【学生スタッフ：山本真治】

## 教育学習支援センター主催「TAセミナー」

2021年10月27日、第3回TAセミナーを開催しました！  
「教育を支援する」ことについて、英語でTFによるTF活動紹介を行いました。留学生を中心に多くの大学院生にご参加いただきました。



2021年度  
第3回  
**広島大学  
TA セミナー**  
「Hirodai.TAとして活躍するために」

「教育を支援する」ということについて  
実践的に学んでいただくためのセミナーです！

日時：10月27日 水 16:20~17:10

場所：Microsoft Teams によるオンライン開催

対象者：QTAの資格を保有している大学院生

言語：英語

※参加申込みはこちらから  **【申込期限：10/21(木)】**

**プログラム**

- Hirodai TA Handbook(英語版)の紹介  
：蝶 慎一(教育学習支援センター・教員)
- TF活動紹介「To be or not to be TF」  
：廣 凱翔(TF:教育学習支援センター・学生スタッフ)
- 質疑応答

お問い合わせ 教育学習支援センター  
e-mail : capr@office.hiroshima-u.ac.jp



2021  
3rd  
**Hiroshima University  
TA Seminar**  
「To be active as a Hirodai TA」

This seminar is designed to help you learn about supporting education in a practical way.

Date and time: Wednesday, October 27, 2021  
16:20~17:05

Venue: Conducted online using Microsoft Teams

Target: Graduate students who have QTA certification

Language: English

※Application QR code  **【Application deadline: Thursday, October 21】**

**Program**

- Introduction of the English version of the Hirodai TA Handbook:  
Cho Shinichi(Faculty, Center for Academic Practice and Resource)
- Introduction to TA Activities「To be or not to be TF」:  
KANG KAI XIANG D1, Graduate School of Humanities and Social Sciences  
(TF, Student staff, Center for Academic Practice and Resource)
- Question and answer session

Contact Center for Academic Practice and Resource  
e-mail : capr@office.hiroshima-u.ac.jp

### 【編集後記】

第4号をお届けします！今号も学生スタッフ自身による原稿が集まり、学生の視点で盛りだくさんの記事を掲載しています！新型コロナウイルスも予断を許さない状況が続きますが、教育学習支援センターは、「広大生ファースト」で活動していきます（センター教員：蝶 慎一）

### 【問い合わせ先】

広島大学 教育学習支援センター  
(学生プラザ3階)

### 【連絡先】

Email: capr@hiroshima-u.ac.jp